

# 第2回 災害時看護師等ボランティア研修会

平成28年 2月 3日(水)  
10時～12時  
丸亀市消防本部6階大会議室

今回の研修会は、「災害に備えて」という題で、丸亀市市長公室危機管理課  
防災アドバイザー 鳥生 幹雄 氏による講義と、消防本部施設見学会を実施  
しました。33名の方に参加いただきました。

## 「災害時に備えて」

丸亀市市長公室危機管理課防災アドバイザー  
鳥生 幹雄 氏 資料抜粋

### 「南海トラフの巨大地震」に備える

「防災」とは 次の3つに区分される

- ①災害を未然に防止する。＝予防対策  
ハード面の準備：耐震工事・堤防  
ソフト面の準備：防災計画・防災訓練  
住民への啓発
- ②災害発生時の応急対策  
人名救助・避難所の生活支援  
ライフラインの復旧
- ③災害の復旧を図る。  
復旧・復興計画の策定・仮設住宅の設置

### 防災は、「自己責任」です。

Q: 予防対策と応急対策はどちらが大事ですか？

A: 予防対策です。

\* 訓練をしていかなないと本番でできない。

Q: 予防対策のうち、ハード対策とソフト対策はどちらが大事ですか？

A: ソフト対策です。

\* ハード対策には限界がある。

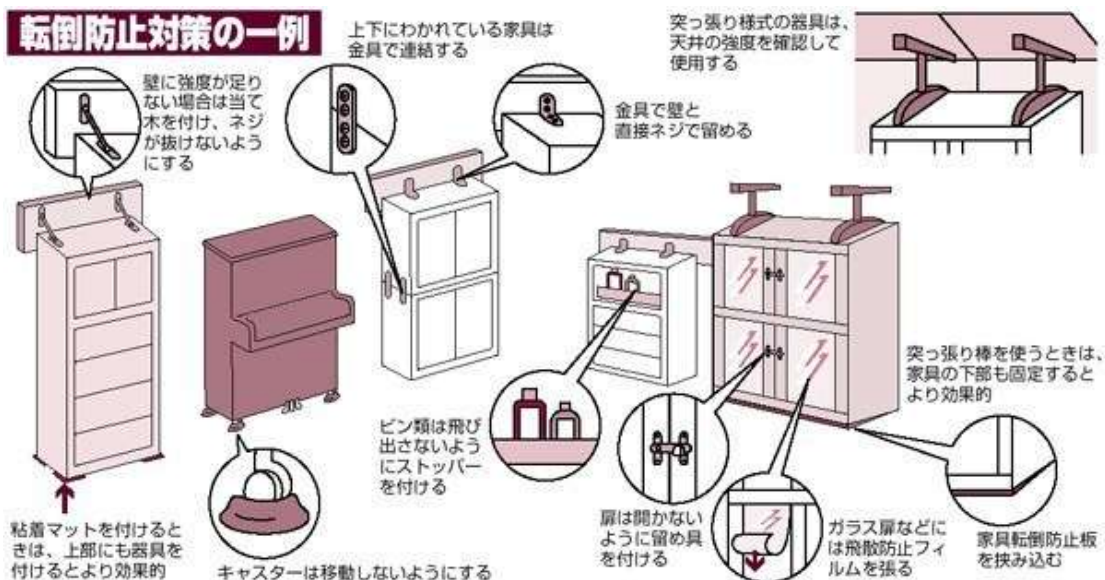
限界を克服するのは「ソフト対策」です。

防災講演を聴く。

自主防災訓練に参加する。】ソフト対策です。

あなたの家は大丈夫？（耐震診断・耐震改修、家具の転倒防止の補助はあまり利用されていない）

丸亀市では、耐震診断・耐震改修、家具の転倒防止対策に補助金を出す制度をはじめていきますので、丸亀市ホームページ等でご確認ください。





## 地震防災のまとめ

地震動で家族の命をなくさないため  
木造住宅の耐震改修、家具の転倒防止の行動を起こしてください。

津波で死なないために

津波が到達するまでに津波浸水想定区域から避難する。

自宅の標高を知る。

避難場所を決めて訓練する。

## 丸亀市において発生する災害と安全確保行動のまとめ

①土砂災害警戒情報	平坦地: 家の中にいる。退避 土砂災害警戒区域: 緊急避難場所へ立ち退き避難
②土器川の氾濫	①避難所へ避難 ②鉄筋3階 ③標高の高い場所へ
③金倉川・大東川: 氾濫のおそれ	①避難所へ避難 ②2階への垂直避難
④内水氾濫: 床上浸水のおそれ	1階で寝たきり: ①2階へ垂直避難 ②避難所へ避難
⑤高潮	①避難所へ避難 ②2階へ垂直避難
⑥南海地震発表	①家の倒壊した。傾いた。→避難所で避難生活 ②家は大丈夫 →在宅避難
⑦津波警報発表	①標高4m以上へ避難 ②津波非難ビルへ

## 丸亀市消防庁舎 見学

